

## 新型コロナウイルス感染症陽性患者が発生した場合の留意点

### 新型コロナウイルス感染症の陽性患者が発生した場合、

保健所（健康福祉事務所）が、その方に積極的疫学調査を実施し、個々の状況から総合的に濃厚接触者を抽出し、濃厚接触者には PCR 検査と、個別に、継続的な健康観察をすることになっています。この調査の過程で、その方（新型コロナウイルス感染症の陽性患者）が通いの場に参加している場合、状況に応じて、**通いの場に参加している方が濃厚接触者に該当する可能性があります。**

※濃厚接触者とは、陽性患者と接触した**全ての方が対象となるのではなく**、保健所が陽性患者の行動歴等総合的に判断して対象者を決定します。

### 通いの場の運営者・リーダーにお願いしたいこと

- ◆ 保健所が実施する調査へのご協力をお願いいたします。状況に応じて異なりますが、参加者の情報提供が必要な場合に備えて、事前に参加者の同意を得て、**参加者名簿（連絡先など）**を作成しておくスムーズです。また、濃厚接触者が確定するまでの間の活動は、**保健所に相談**してください。
- ◆ 会場の管理者（例：公民館の管理者）に状況を説明してください。
- ◆ **会場の消毒**が必要な場合があります。保健所からの指示に従ってください。（消毒を行う人や方法は状況によって異なります。）
- ◆ 濃厚接触者は健康観察期間中（陽性患者と最終的に接触した日から14日間）は自宅待機が必要になります。もし、濃厚接触者が体調不良を相談してこられたら、**保健所に連絡**するよう伝えてください。
- ◆ 個人情報保護の観点から、陽性患者や濃厚接触者であることを公表されない場合があります。陽性患者や濃厚接触者へのいわれのない**風評被害を防止し、憶測やデマなどに惑わされないよう**、冷静に対処するよう、参加者への周知にご協力ください。
- ◆ 市町等関係機関の協力を得て、参加者と今一度**感染予防対策を確認**してください。

### さらに【通いの場の参加者と共有していただきたいこと】

- 個人情報保護の観点から、陽性患者や濃厚接触者であることを公表されない場合があります。陽性患者や濃厚接触者へのいわれのない**風評被害を防止し、憶測やデマなどに惑わされないよう**、冷静に対処してください。
- 感染予防対策を**参加者全員**で再度確認してください。
- 自宅待機中の濃厚接触者に限らず、感染の不安から参加を自粛する参加者も増えることが予測されます。自宅待機中も**介護予防は大切です。自宅でできる介護予防**を実践しましょう。

※兵庫県 HP「介護予防の推進」 <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/kaigoyobou.html>